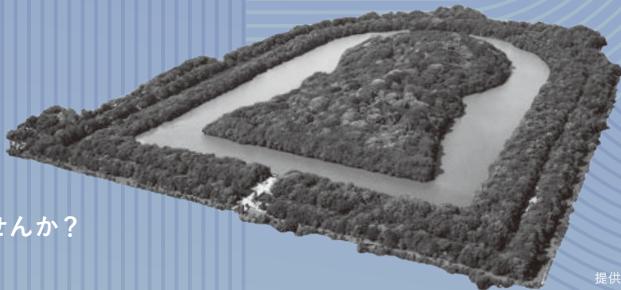


大阪における “学の実化” じつけ

13学部を擁する関西大学の講師陣が、
多角的な視点から「おおさか」を読み解く、
今年で42年目を迎えた“おおさか文化セミナー”。
本学の学びとともに、歴史ある「関西」、
独特の地域性を持つ「大阪」の豊かさに触れてみませんか？



提供: 堺市

第1回

10.5 WED

人間健康学部 福田 公教 准教授

国際比較で考える
大阪の社会的養育

～乳幼児の里親委託のあり方を考える～

第2回

10.12 WED

社会安全学部 城下 英行 准教授

防災学を実化する
～大阪での防災教育～

第3回

10.19 WED

社会学部 雪村 まゆみ 准教授

社会学で学ぶ世界遺産

第4回

10.26 WED

総合情報学部 堀 雅洋 教授

ミュージアムでの展示と
学びをデザインする

予備日

11.2 WED

自然災害等で休講となったときのため、予備日を設けております。※事情により、内容に変更が生じる場合がございます。

時 間

18:30～20:00(90分)

会 場

関西大学千里山キャンパス
第3学舎1号館 A201教室

対 象

一般・社会人の方

【オンライン】

Zoomウェビナーによるライブ配信

定 員

200名

会場100名(申込多數の場合、抽選)
オンライン100名(先着順)

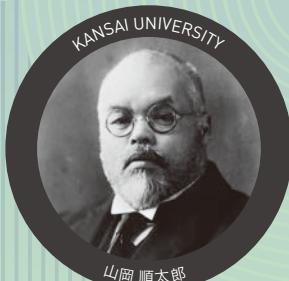
【オンデマンド】

講演終了後1週間配信

受 講 料

2,000円(全4回)

形 式 ハイフレックス開催(会場・オンライン)&オンデマンド配信



〈学の実化〉

関西大学は、「学の実化(がくのじつけ)」を学是(理念)として掲げ、教育研究活動を展開しています。これは、1922年に本学が大学に昇格したときに、当時の総理事であった山岡順太郎が「関西大学が目指すべき大学教育の方向性としては、『学理と実際とを調和させながら実社会で有用な人材を養成することである」と提唱したものです。

第1回

10.5 WED

人間健康学部 福田 公教 准教授
国際比較で考える
大阪の社会的養育
～乳幼児の里親委託のあり方を考える～

社会的養育とは、保護者のない子どもや、保護者に監護させることが適当でない子どもを、公的責任で社会的に養育し、保護とともに、養育に大きな困難を抱える家庭への支援を行うことです。現在目指されている家庭養育優先原則の背景や国際的な動向を踏まえて、施設養護ベースに家庭養護の推進方法について検討します。とりわけ、3歳未満児や就学前の子どもの家庭養護推進の方法について一緒に考えます。

第3回

10.19 WED

社会学部 雪村 まゆみ 准教授
社会学で学ぶ
世界遺産

2019年、百舌鳥・古市古墳群が大阪初の世界文化遺産として登録されました。これまで日本の世界遺産は25件が登録され、近年、世界遺産への関心が高まっているといえます。本講演では、1972年に国際条約に採択された世界遺産条約が目指したこと、日本が条約に批准することとなった経緯や、国内の文化財保護への影響について触れながら、世界遺産を社会学的視点から読み解きます。

第2回

10.12 WED

社会安全学部 城下 英行 准教授
防災学を実化する
～大阪での防災教育～

防災対策が進まない一つの大きな理由として、やってもやらないでも同じように感じてしまうという問題が挙げられます。こうした現状を改善するために防災教育が行われていますが、単に知識や技術を伝達するような教育では、こうした現状を改善することは難しいと思われます。本講演では知識・技術の伝達を中心とした防災教育の限界を踏まえた上で求められる防災教育について、大阪府内での実践例を交えながら紹介します。

第4回

10.26 WED

総合情報学部 堀 雅洋 教授
ミュージアムでの展示と
学びをデザインする

大阪府立近つ飛鳥博物館、堺市博物館、堺 アルフォンス・ミュシャ館での企画展示に実際に提供した、所蔵品検索アプリ、映像コンテンツ、説明パネルなどを紹介します。これらのアプリやコンテンツの制作意図や企画に至った経緯や背景をたどりながら、ミュージアムでの多様な学び方・愉しみ方について考えてみたいと思います。

※自然災害・感染症流行等の事情により、定員や開催方法の変更あるいは中止または延期となる場合がございます。
開催状況については、関西大学地域連携センターHP内のイベント情報をご覧ください。

申込締切：9月21日(水)必着

全4回お申込みいただいた「参加方法」でご受講ください。

会場参加 ご希望の方

定員100名 ※申込多数の場合、抽選

- 本セミナーは、新型コロナウイルスの感染拡大防止策を講じて開催いたします。ご参加の際は、マスク着用等にご協力をお願いいたします。
- 開催日の1週間前にメールもしくははがきにて受講のお知らせを送付いたします。

以下のいずれかの方法でお申込みください。

インターネットで申込む

右記QRコードまたは以下URLのページ最下部、「参加お申込みフォームはこちるより必要事項をご入力のうえお申込みください。
<https://www.kansai-u.ac.jp/renkei/event/entry/entry066730.html>



往復はがきで申込む

①おおさか文化セミナー希望 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号を
往復はがき1枚につき1名のみご記入のうえ、以下お問合せ先まで
ご郵送ください。

オンライン参加 ご希望の方

定員100名 ※先着順

- キャンセルによる受講料の返金はいたしかねますので、開講日時等をご確認のうえ、お申込みください。
- 資料冊子は、初回開催日までに郵送いたします。
- 各講座前日に受講に関する詳細をメールにてご案内いたします。

Peatixで申込む

右記QRコードまたは以下URLより必要事項をご入力のうえお申込みください。
<https://peatix.com/event/3309228>



※チケット販売「Peatix」にて申込受付及び受講料を徴収します。
初めてPeatixを利用される方はアカウント登録が必要です。
※受講料支払完了後、「Peatix」より「申込み詳細メール」が届きましたら、
申込完了となります。

※手話通訳が必要な方、車椅子で受講の方はお申込み時にその旨をお知らせください。
※お申込み時にご記入いただいた個人情報は、受講者名簿の作成、各種講座のご案内の目的にのみ使用いたします。
今後2年間各種講座のご案内をお送りいたしますので、ご不要の方は、お申込み時にその旨をお知らせください。



関西大学
KANSAI UNIVERSITY

お問合せ先

社会連携部 地域連携センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-1032 (平日9時~17時)
MAIL:chiiki-mm@ml.kandai.jp HP:<https://www.kansai-u.ac.jp/renkei/chiiki/>